

四国地区だより

発行人 多田 茂

編集人 大塚吉数

会員数 99名

(2023年7月1日現在)

■ 四国地区会員状況

<退会> 愛媛ブロックの 三好 一博 様が、体調不良により帰郷するため退会されました。

四国地区会員数 99名

■ 新会長の挨拶

令和5年度洋友会四国地区総会において、前会長續木様の後任として、第7代会長に就任しました多田茂と申します。日頃は、当会の様々な活動等にご協力いただき、厚く御礼を申し上げます。前会長は、洋友会活動に率先して参加され、行動力の速さと広さ、緊急課題への対応力と決断力、強力なリーダーシップ等で、会の活動を盛り上げていただきました。まずは何を置きましても、前会長の在任3年間のご尽力に感謝を申し上げます。

現在、当会における環境は決して良い状態とは言えないかもしれませんが、前会長の後を引き継ぎまして、微力ながら当会会長として、今後直面する環境の変化に対応していく所存でございます。本年度の役員は、私の会長ほか、副会長2名と会計監査2名、幹事8名の体制で当会の舵取りをさせていただく事になります。

ひとつの問題をクリアしてもまた新しい問題が湧き出てくるような時代になっていますが、それらの問題解決に対しても、新しい方法を創り出していかなくてはなりません。そのためには、今後も当会の認知度アップに力をいれ、会員以外の皆さまにも情報を発信していくようにし、洋友会の仕組みについてわかり易く、親しみ易いやすいようにして、洋友会の使命であります『仲間づくり』を更に進めると共に、社会においても、一層貢献できるよう努力いたします。

大きな変化が必要になるかもしれませんが、会員の皆様には今後とも一層のご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。

■ 令和5年度洋友会四国地区総会のご報告

4月23日(日曜日)に「ホテル マリンパレスさぬき」(高松市)で、4年ぶりに洋友会四国地区の通常総会が開催されました。34名の参加者をいただきました。

長寿のお祝い：11名、金婚お祝い：6名の表彰を含め、令和5年度議事全て満場意義なく、賛成いただき、承認・可決し、無事終了しました。



総会出席者

今年度の総会で出席者の皆さんに承認いただいたことを次に確認させていただきます。

■ 令和5年度 三洋電機洋友会本部 活動方針

「洋友会の再構築にチャレンジしよう！」

本年度の重点活動として、

1. 本年度は『活動活性化会議』として本部・地区一体となって地区の活動に重点をおいた取り組みを進めていきます。全国15地区を5ブロックに分け、本部幹事がそれぞれの地区を担当し、本部と地区との連携を深め地区における課題を抽出し、解決に向けて取り組みます。

主な取り組みとして、

- (1) 新入会員の入会に関する諸課題と女性会員の入会促進策の検討
 - (2) デジタル化の推進
 - ①新型コロナウイルス感染防止対応策として ZOOM 等を使った WEB 会議を本部・地区間、さらには地区・会員間で開催できるようサポート
 - ②地区の業務の中で本部への提出届出を効率的に行える等、地区業務の効率化を進める。
 - (3) 広域地区については、活動範囲を細分化し ZOOM 等を活用したエリア別の活動の推進
2. 会員であるメリットの浸透化、福利厚生関連の活用拡大と新規提携先の発掘を進めていきます。
 3. パナソニックグループOB会との積極的な連携によって、双方のメリットを取り入れた活動の活性化に繋がります。

そして、現状の実態を踏まえながら時代の変化にも対応し、課題解決に積極的に取り組み、魅力ある楽しい洋友会を目指して活動を進めていきましょう。

1. 健康：・ホームページや地区だよりを通して健康情報の提供と人間
 - ・家庭常備薬幹旋販売の活用
 - ・スポーツやクラブ活動への積極的な参加促進

2. 親 睦：
 - ・クラブ活動、趣味の会、より多くの会員が参加できる地域単位での集まり等の実施
 - ・定期的な親睦会、懇親会等の実施
- ・社会的関心事や話題のセミナー開催の実施
 - ・パナソニック OB 会連絡会に加入している OB 会との地区毎の活動連携
3. 社会貢献：
 - ・『プルタブを集めて車椅子を贈ろう運動』の継続実施
 - ・『みんなで“AKARI”アクション』の取り組み促進
 - ・クラブ活動を通して、地域社会貢献活動の推進
 - ・個人参加による地域社会貢献活動の推進
 - ・パナソニックエコリレージャパン(環境保全活動)への参画
4. その他：
 - ・パナソニックグループ OB 会との情報交換
 - ・会社との定期的なコミュニケーション及び幹事の団体障害保険への継続加入
 - ・本部ホームページを活用したタイムリーな情報提供
 - ・生活に密着した健康・住まい・保険・介護等の情報提供

■ 2023 年度洋友会四国地区 《テーマ》

洋友会四国地区 本年度の重点活動として、

① 洋友会四国地区健康推進活動に奮ってご参加下さい。『健やかに四国 88ヶ所を巡ろう』会員の『健康と体力維持』はこれしかないとの信念でご提案いたします。5 年連続 38 名以上の参加申込書を戴いている企画ですが、本年も『歩数計』を使用して個人の体力に応じてご参加頂けるよう到達目標を個人設定して挑戦します。詳細は別紙の案内状です。

② 増会員活動～四国地区は常に 100 名以上をキープする。

三洋電機グループ退職の非会員（女性も含め）に、もう一度声を掛けて、誰もが持っている『三洋愛』を訴求して入会促進をお願いいたします。

③ ブロック活動費及び会長活動経費

※四国地区全体での活動は会員の高齢化に伴い難しくなる傾向にあるため、ブロック活動を活性化するためブロック活動費を昨年同様支給する。

*ブロック活動補助費：該当年度の 4 月 1 日現在の会員 1 人当たり 500 円支給（事務費等諸経費）

*ブロック活動費：申請により会員 1 人当たり年 1 回を上限として 1,500 円を支給する。支給については活動報告兼申請書を提出し、会長・会計が承認した後とする。

※会長活動経費として 5,000 円/年を支給する。

※次年度以降については年度ごとに金額を決定する。

④ 社会貢献活動の継続実施

1. 今年も『プルタブを集めて車椅子を贈ろう！』運動を実施して参ります。
2. 『みんなで“AKARI”アクション』の取り組み促進

⑤ 懇親会等

秋又は冬に懇親会開催案（総会でのご意見で検討）

⑥ 長寿お祝い・金婚式お祝い

◆米寿：対象者（昭和 10 年 4 月 2 日～昭和 11 年 4 月 1 日）（88 歳）3 名

喜寿：対象者（昭和 21 年 4 月 2 日～昭和 22 年 4 月 1 日）（77 歳）8 名

長寿祝	地区名	氏名	生年月日
米寿	香川	池内 博幸	昭和 11 年 01 月 11 日
	香川	伊藤 忠男	昭和 11 年 03 月 27 日
	愛媛	長尾 善弘	昭和 11 年 01 月 17 日
喜寿	愛媛	大西 完直	昭和 22 年 01 月 11 日
	愛媛	大野 昇二	昭和 21 年 10 月 13 日
	高知	岡田 徹	昭和 22 年 02 月 25 日
	香川	佐野 智	昭和 21 年 05 月 14 日
	高知	清水 勉	昭和 21 年 08 月 20 日
	香川	野村 錦一	昭和 22 年 02 月 24 日
	愛媛	森田 明	昭和 21 年 05 月 25 日
	愛媛	渡部 進	昭和 22 年 01 月 23 日

◆金婚祝：対象者（昭和 48 年 4 月 2 日～昭和 49 年 4 月 1 日にご結婚の方） 6 名

地区	氏名	奥 様	結婚記念日
香川	樽谷 正司	康子	昭和 48 年 12 月 1 日
香川	松原 茂	千代子	昭和 48 年 10 月 4 日
香川	和田 郁夫	邦子	昭和 49 年 1 月 27 日
愛媛	矢野 久夫	五百子	昭和 48 年 11 月 24 日
愛媛	岡田 邦弘	侑子	昭和 48 年 4 月 14 日
徳島	長岡 松太郎	和美	昭和 49 年 3 月 28 日

⑦第 6 弾『健やか四国 88ヶ所を巡ろう』キャンペーン実施案

- 開催趣旨 歩くことを習慣化することにより健康の増進・維持の一助とする。
- 実施期間 2023 年 5 月 1 日～2024 年 2 月 28 日までの 10 か月間
- 申込時の目標距離は参加特典とは連動しないこととする。自己目標とする。
申込者の体力に応じた距離を設定し自分自身の指標とする。
- 実績報告（各ブロックでフォローをお願いします）
前半実績報告 10 月 10 日まで 後半実績報告 3 月 10 日まで
ご注意：実績報告が期限内に無い場合には参加特典の付与対象になりません。
- 参加特典
 - 参加賞 1,000 円程度の記念品 キャンペーン参加申込書を提出し結果報告を提出した方
 - 達成賞 歩行距離数に応じて下記の達成賞を進呈（参加賞に加算）
 - ・ 600Km 達成賞 期間中の歩行距離合計 600Km 以上の方 500 円の記念品
 - ・ 1,000Km 達成賞 期間中の歩行距離合計 1000km 以上の方 1,500 円の記念品
 - ・ 1,500Km 達成賞 期間中の歩行距離合計 1,500Km 以上の方 2,000 円の記念品

⑧2023 年度洋友会同好会活動計画

クラブ名	開催日時	場所	会費	世話役
登山部	春 4月28日 秋 未定	黒川山 1366m —	実費 実費	藤田健三さん 090-8284-8886
ゴルフ部	4月24日(月) 月一回目安で開催	讃岐カントリーCC 香川・徳島	実費 実費	松尾伸之さん 090-1574-7447
彫刻部	毎月第一日曜日と 第二日曜日開催 10時～13時	牟礼コミュニティセン ター第2会議室	一回 400円	續木雅行さん 080-5539-9947
ハイキング部香川	毎月1日が原則 10時～13時	四国だよりにスケジュ ール表添付		滝 正光さん 090-4503-0341
グランドゴルフ部	毎週水曜日開催 9時30分～12時	仏生山公園		道永新一さん 090-9455-6666
愛媛山ウオーキン グ同好会	月1回 原則第1月曜日	松山城、総合公園		大野昇二さん

***奮ってお気軽にご参加下さい。お待ちしております。**

⑨2023 年度ブロック親睦会活動計画

親睦名	開催日時	場所	会費	世話役
高知ゴルフ愛好会	月2回～3回開催	グリーンフィールド等	実費	楠瀬義和さん 090-9777-1745
気ままなゴルフ会	10月～11月頃	未定	実費	楠瀬義和さん 090-9777-1745
洋友トマトゴルフ会	毎月第二月曜日	讃岐カントリー	実費	松尾伸之さん 080-5539-9947

⑩議案書の第5号議案で「洋友会四国地区細則・覚書改訂」を承認いただきました。

第6条 (5) 項『交通費補助』の金額設定は四国内各県庁所在駅から高松駅迄の『高速バス料金』の半額＝片道分を補助する。高速バス料金の改定がある場合は見直す。燃料費高騰により高速バス料金値上がりの為。

松山地区 従来 4,000円 ➡改訂 4,500円

東予地区 2,500円 ➡ 3,000円

高知地区 3,500円 ➡ 4,000円

徳島地区 1,500円 ➡ 2,300円

⑪洋友会四国地区の設立 25 周年記念品

この度、洋友会四国地区設立25周年を迎えることになりました。これもひとえに諸先輩方並びに会員各位のご努力のおかげです。つきましては、25周年の記念と致しまして当会オリジナルタオルの『洋友会四国地区設立25周年記念タオル』を作成配布することとなりました。

今回の記念を機に、会員皆様の活動の継続とさらなる充実により、心身ともに健康で、実りある人生となりますよう今後ともご協力をお願い申し上げます。

■ 令和5年度 役員名簿

会 長	統括	新任	多田 茂	香川
副会長	会長補佐（兼 企画担当・Web 担当）	留任	米元 幸男	愛媛
副会長	会長補佐	新任	續木 雅行	香川
会計幹事	会計統括（ハイキング部担当）	留任	滝 正光	香川
会計幹事	愛媛ブロック長兼任	留任	大野 昇二	愛媛
幹 事	香川ブロック長統括	新任	前田 一功	香川
幹 事	高知ブロック長統括	留任	楠瀬 義和	高知
幹 事	徳島ブロック長統括	留任	中野 義勝	徳島
幹 事	香川ブロック（香川ブロック編集委員）	留任	大塚 吉数	香川
幹 事	香川ブロック担当（編集担当補佐）	留任	森 崇	香川
幹 事	愛媛ブロック 東予地区担当(登山部兼)	留任	藤田 健三	愛媛
幹 事	香川ブロック（プルタブ担当、ゴルフ担当）	留任	松尾 伸之	香川
幹 事	愛媛ブロック	留任	大西 完直	愛媛
会計監査	香川ブロック	留任	道永 新一	香川
	香川ブロック幹事兼任	留任	松尾 伸之	香川

※三洋電機洋友会 規約第 10 条役員の任期に基づくものです。

※役員任期 自：令和5年4月1日～至：令和6年3月31日

※太字は新任

■ 社会貢献活動

① 「プルタブを集めて車椅子を贈ろう！」

② 「みんなで **AKARI** アクション」

対象商品： 書籍、DVD、CD、ゲーム機、貴金属、カメラ等

■ リレーエッセイ⇒継続してます。積極的な投稿をお願いします。

■ 健康管理ニュース（同封）

① 4月号「体内時計が快適習慣の鍵！」

② 5月号「気をつけて、食中毒！」

③ 6月号「『口』からはじめる健康づくり」

■ 登山部活動報告

石鎚山を望む成就・黒川山軽登山の報告

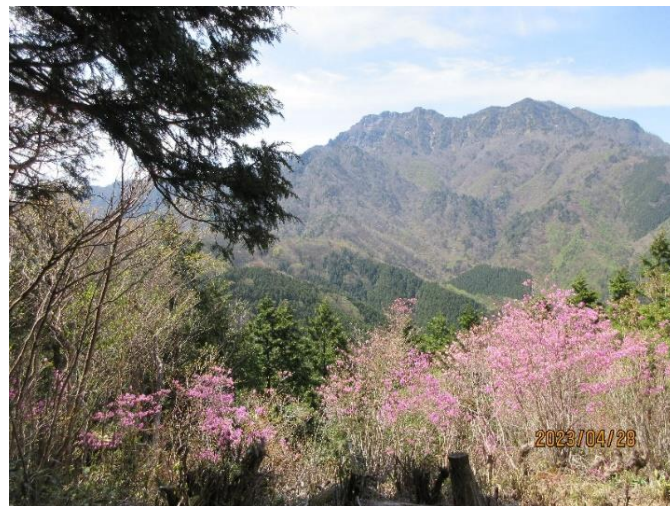
2023年4月28日

報告者：滝 正光

黒川山は、石鎚山登山コースの出発点にあたる成就社から1時間位で行ける標高1366mの山になります。東側に黒川谷があるため黒川山と名付けられた と思われます。（国土地理院地図には未記載）今回の軽登山は参加者14名（3組のご夫婦参加）で2022年春同様楽しい軽登山となりました。

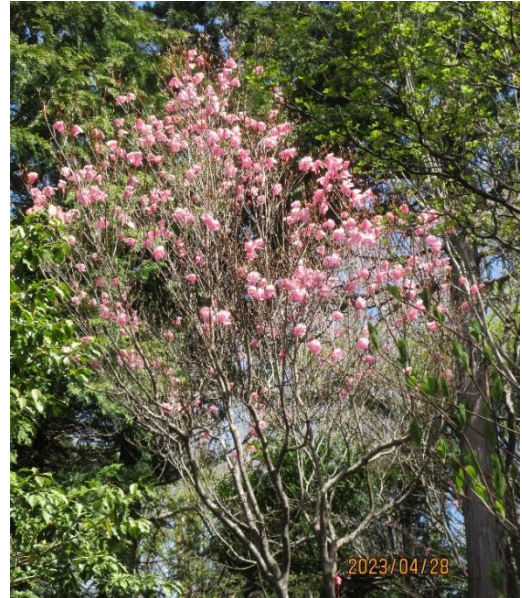
8時30分に西条市加茂川橋そばのコンビニに集合した後、地元居住の金子さんの先導で石鎚ロープウェイ下谷駅へと案内して頂きました。ロープウェイを見た瞬間かなりの老朽化にびっくりしました。無理ありません。41年ぶりに訪れたものですから、お互いに年老いてしまいました。

10分で山頂駅に到着。今回はリフトで標高を上げ、その後歩いて行くコースとしました。リフトに5分程乗って上に到着です。その後少し歩くと石鎚山の堂々たる雄姿を見ることができ、気持ちが高揚してきました。さらに20分程登って行くとピンクの可愛い花がちらほら見えてきました。ミツバツツジの絶景ポイントに差し掛かったのです。今年は、気温が高くツツジが早く開花し、又週初めの強風で散ってあまり見られないかもとの事前情報だったので、安堵しました。晴天にも恵まれ、はるか後方の石鎚山もはっきりと見え最高のロケーションになりました。



ミツバツツジ（後方は石鎚山）

休憩、写真撮影をした後さらに15分程歩くとミツバツツジより花が少し大きく淡い、ピンクのアケボノツツジの群落へと進んで来ました。石鎚・赤石山系の一部でしか見られない品種なので、喜びもひとしおです。



アケボノツツジ



見事なアケボノツツジを背景に記念撮影 疲れも吹っ飛び皆さん笑顔！



今回は、黒川山山頂へは向かわず、成就社へと戻って行きます。

30分程でリフトと成就社の分岐に到着しました。

ここから木段が始まりもう少しで成就社に到着します。

成就社到着後白石旅館で昼食としました。 ※藤田世話役の配慮により一部屋借切りです。



成就社

昼食後下山し、金子さんから見てほしいものがあると案内され、少し車で走り見えてきたのは日本一美しいコンクリートアーチ橋の「大宮橋」でした。

土木遺産（レトロなアーチ橋）で、1927年（昭和2年）に竣工した「大宮橋」は、橋長42.9m、幅員4m鉄筋コンクリート開腹式アーチ橋で、歴史的価値とデザイン性の高さが評価され、平成17年に土木学会の選奨土木遺産に認定されました。西条市の依頼で2020年9月末に修復完了した橋になります。金子さんの丁寧な説明に皆さん聞き入っています。



見学後 40 分程移動し「禎祥寺」に到着。愛媛県と西条市の天然記念物に指定されている観音堂のフジは、樹齢 400 年余りと伝えられ、東西に 16m、南北に 14m 枝が伸びており、長さ 50cm~60cm ある花房が垂れ下がり満開のフジは壮観でした。その後市内中心部へと移動し「SAIJO BASE」に到着。西条祭りのだんじり見学及び祭りの DVD 観賞と盛りだくさんな一日と相成りました。



禎祥寺のフジ



西条だんじり (SAIJO BASE)

- 参加者 : 香川 5 名 東予地区(ご夫婦 3 組) 6 名 松山 3 名 合計 14 名
- 登山時間 : 行き 30 分 帰り 45 分 (成就社の標高が高いため)
※登山コースは様々ありますので、石鎚ハイキングで検索下さい。。
- 交通費 : 石鎚ロープウェイ (往復) 2,200 円 (愛媛県在住の方割引有り)
但し、証明書の提示が必要
観光リフト (片道) 300 円

● 所感

今回も藤田世話役にお世話になり、楽しい一日を過ごすことが出来ました。感謝申し上げます。2022 年の春からは 3 回目の登山となり、体力の衰えを感じて軽登山と周辺観光としました。これからも皆様のご意見をお聞きしながら、また行こうと思えるような企画を実施したいと思っておりますので、ぜひ参加宜しくお願い致します。

右は SAIJO BASE で歓談



■ 香川ブロック活動報告

1. ハイキング同好会

4月3日 三石山(みろく公園) 5名

5月2日 黒峰(五色台) 5名

6月5日 屋島寺 5名(友人1名)



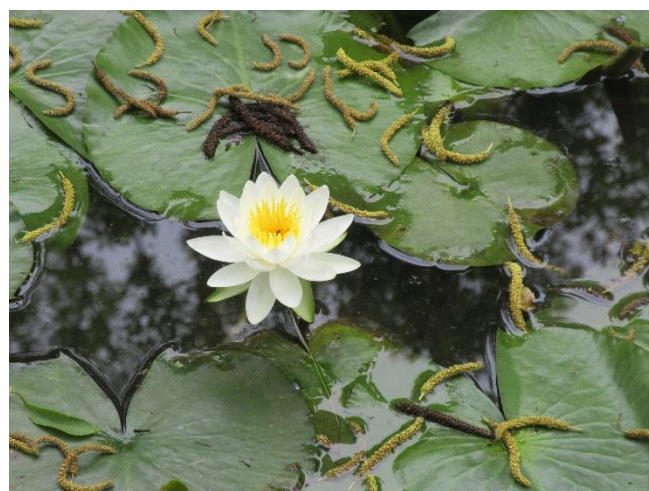
4月 三石山 (みろくアルプス)



5月 くらみね (五色台) 流政之モニュメント



6月 屋島寺にて



屋島山上 血の池での蓮の花

2. グランドゴルフ同好会

毎週水曜日 仏生山公園にて開催しております。

右から福永、四宮、道永、ご近所の方、前田

3. 香川ブロック懇親会の開催予定

7月8日(土) 17時30分～

高松市の「三ツ矢亭鍛冶屋町店」



■ 愛媛ブロック活動報告

1・城山登頂ウォーキング

- 4月3日（月曜日） 松山城 参加者 6名
5月8日（月曜日） 松山城 参加者 7名
6月5日（月曜日） 松山総合公園 参加者6名
7月3日（月曜日） 松山城の予定未だ参加して頂いていない方もぜひ参加してください。



5月8日 松山城太鼓門前

2. 洋友会四国設立 25 周年記念品の配布

先般の総会において洋友会四国地区設立 25 周年記念のタオルを配布することが承認されました。記念品のタオルが出来上がってきたので愛媛ブロック会員 28 名中松山市内の会員 19 名分は大野ブロック長と手分けして各会員の方々に手渡しをしました。高知ブロック分については楠瀬ブロック長から全会員に手渡しをするとの連絡が有り楠瀬ブロック長宛に送付しました。愛媛地区の残りは香川・徳島ブロック分と合わせて事務局あてに送付し宅配便での送付を依頼しました。

3. ビヤガーデンの開催

ビヤガーデンの開催を 4 年ぶりに 7 月 13 日にいよてつ高島屋で開催することになりました。参加者は現在 22 名（洋友会未加入者 8 名を含む）です。

愛媛ブロック 米元 幸男

■ 会員各位の趣味のご紹介コーナー

紫雲出山（しうでやま）のご紹介

2023年6月21日

香川ブロック 滝 正光

紫雲出山は香川県三豊市の荘内半島の先端（西の端）に位置する標高 352m の山です。近年、Yahoo! JAPAN の「日本が誇る桜の絶景15選」や「死ぬまで行きたい！世界の絶景日本編」などに選ばれています。

春は桜が咲き乱れ、梅雨の時期は紫陽花も見事です。さらに背景には瀬戸内海の島々がある県内屈指のスポットになります。周辺には若者の人気スポット、父母ヶ浜（ちちぶがはま）と 天空の鳥居・高屋神社もあります。

繁忙期は通行制限がある時もありますが、一度足を運んでは如何でしょうか！



■ 第6弾『健やかに88カ所を歩こう』参加者

地区	名 前	自己目標	地区	名 前	自己目標
香川 20名	池上 要	1,500Km	愛媛 9名	宇和川 正蔵	1,000Km
	伊藤 忠男	600Km		大野 昇二	600Km
	内海 清司	1,500Km		大西 完直	600Km
	大塚 吉数	1,000Km		金子 邦生	1,500Km
	久保 仁	1,000Km		藤田 健三	1,500Km
	貞廣 信幸	1,000Km		町田 典之	600Km
	佐野 智	600Km		米元 幸男	1,500Km
	四宮 英明	1,000Km		渡部 進	1,000Km
	白髪 隆	1,500Km		小谷 昌大	1,000Km
	高木 繁雄	1,000Km	高知 11名	漆原 慧	1,000Km
	滝 正光	600Km		小笠原 秀郎	1,500Km
	多田 茂	1,500Km		岡田 徹	1,000Km
	續木 雅行	1,000Km		北岡 和夫	600Km
	野村 錦一	1,500Km		楠瀬 義和	1,500Km
	福永 松男	600Km		清水 勉	1,500Km
	前田 一功	1,500Km		瀬留 勝	1,000Km
	松尾 伸之	1,000Km		田中 究	1,500Km
	道永 新一	600Km		新井 千壘	600Km
	森 崇	600Km		西岡 博典	1,500Km
	横田 一彦	1,000Km		山地 雅夫	600Km
参加者数 44名 (内新規参加 5名)			徳島 4名	中野 義勝	600Km
				西 弘治	600Km
				長岡 松太郎	600Km
				稲井 政雄	1,000Km

■ 一日 8 千歩で死亡リスク軽減

5月24日の愛媛新聞に「ウォーキングで死亡リスクが軽減」との記事が掲載されていました。興味深い内容になっていますので是非読んでみてください。

2023年4月24日 愛媛新聞 (第3種郵便物認可) 愛媛 新聞



1日8千歩 死亡リスク減

週1〜2日でも習慣に

京大研究グループ

歩くことは健康に良いが、多忙だったり面倒だったりで、あまり歩けていない人も多いだろう。そんな人は週1〜2日、8千歩以上歩くだけでも死亡リスクを減らせる可能性があるとの報告を、京大などの研究グループがまとめた。

死亡リスクを下げるに、20歳以上の男女31人は、1日8千歩以上歩くとよいと考えられて、国際的な医学誌で、2022年、複数の研究報告を分析した結果、60歳未満の成人は1日8千歩以上、60歳以上は6千歩以上歩くと死亡リスクが下がるとの論文が発表されたからだ。

では、何日歩く必要があるのか。研究グループは、米国人の生活習慣や健康状態を調べた国民健康栄養調査のデータのうち、20歳以上の男女3101人分について分析し、国際的な医学誌「ジヤマ・ネットワーク・オープン」に論文を発表した。歩数を機器で計測した結果と死亡率との関係について、年齢や人種による影響を統計上取り除いた上で検証した。

その結果、8千歩以上歩く日が週0日の人 compared to 週1〜2日の人は、10年後の死亡リスクが14.9%減少し、週3回以上歩く人は16.5%減少した。研究グループの井上浩輔・京都大特准教授（社会疫学）は「いま歩いていない人は、週1、2日でもよいので歩いてみましょう」と呼びかけている。

14.9%、週3日以上は16.5%それぞれ低かった。また、心筋梗塞や脳梗塞などの心血管疾患での10年後の死亡リスクは、週1〜2日歩く人で8.1%、週3日以上は8.4%低かった。

8千歩以上のウォーキングと死亡リスク

10年後の死亡リスク	週1〜2回	-14.9%
	週3回〜	-16.5%

10年後の心血管病での死亡リスク

	週1〜2回	-8.1%
	週3回〜	-8.4%

(週0回との比較。研究グループの資料を基に作成)

■ 会報誌「洋友」令和5年秋号および令和6年新春号の企画について

会報誌「洋友」秋号および新春号は、下記の企画にて編集いたしたく存じます。全国各地の会員の皆さまの積極的な投稿をお待ちしております。皆様方の一層のご支援をお願い申し上げます。

「秋号」

- 表紙 「各地の秋の風物詩」
紅葉・銀杏と神社仏閣・並木道、祭り、味覚、月見等 ※写真でも、絵画でも
- 特集ページ ①ご当地の秋の風物詩
郷土の民俗文化財の紹介、伝統的な秋祭り、郷土の秋を感じる食べ物等

②私の元気の秘訣 趣味・生活の工夫等 ※1000 字程度の原稿と写真

3. 洋友会だより ①コロナ禍明けのわが洋友会活動再開

②洋友会での Web 活用の紹介

4. その他 一般投稿 ※1000 字以内の原稿と内容に関わる写真 2~3 枚、俳諧・川柳、ナンプレ、地区の活動記録、会員動向

※秋号の原稿の投稿締め切りは 8 月 8 日 (火) です。

「新春号」

1. 表紙 「晴れやかな新春にふさわしい華やかな絵柄」

初参り、10 日恵比寿、新春行事等

2. 年始ご挨拶 ①三洋電機洋友会 小林会長 ②三洋電機(株) 井垣社長

3. 特集ページ ①「各地の年末・年始の風物誌」

各地で実施の地域振興行事、伝統行事等

※1000 字程度の原稿と写真、現在のカラー顔写真

②「辰年・年男の抱負」

※200 字以内、全地区 1~2 名の応募 ※別途年男の名簿を送付いたします。

4. 洋友会だより ①我が地区の今年の洋友会活動、明るい・ときめきの活動企画、WEB 活用の紹介

②洋友会活動への参加会員を増やす企画の紹介

5. その他 一般投稿 ※1000 字以内の原稿と内容に関わる写真 2~3 枚
俳諧・川柳、ナンプレ、地区の活動記録、会員動向

※新春号の原稿の投稿締め切りは 11 月 7 日 (火) です。

■ 各県の緊急連絡係

県名	部署	担当者	電話番号	携帯番号
香川県	家電 1	滝 正光	087-867-4026	090-4503-0341
	家電 2	滝 正光	087-867-4026	090-4503-0341
	家電 3	和田 郁夫	087-845-6175	090-1170-3955
	特機	池上 要	087-822-0495	090-7145-5800
	サービス	大塚 吉数	087-845-1427	090-9774-5338
	クレジット	松尾 伸之	087-888-0117	090-1574-7447
	中讃、西讃	森 崇	0875-72-2464	090-8759-7050
愛媛県	家電	渡部 進	089-933-9780	
	クレジット サービス	米元 幸男	089-947-0959	090-5147-2372
	特機	大野 昇二	089-926-8315	080-6376-8058
	東予地区	藤田 健三	089-743-2354	090-8284-8886
高知県	市販	岡田 徹	088-842-6563	090-1579-1947
	サービス	田中 究	088-860-5110	090-4970-5898
	クレジット	林 山弘	088-845-3357	090-5715-2848
徳島県	全域	中野 義勝	088-635-1787	090-1174-8033

以上